

【別紙1】参加者リスト

低炭素社会実行計画参加者リスト

自動車工業会・日本自動車車体工業会

企業名	事業所名	業種分類	CO2算定排出量※
いすゞ自動車株式会社	藤沢工場		216,500
	栃木工場		
株式会社オートワークス京都	本社工場		6,067
KYB株式会社	熊谷工場		5,514
岐阜車体工場株式会社	本社工場		35,789
川崎重工業株式会社	明石工場		49,743
	加古川工業		
極東開発工業株式会社	横浜工場		12,847
	名古屋工場		
	三木工場		
ジェイ・バス株式会社	小松工場		13,479
	宇都宮工場		
昭和飛行機工業株式会社	昭島工場		6,142
新明和工業株式会社	佐野工場		14,646
	寒川工場		
	広島工場		
スズキ株式会社	湖西工場		340,666
	相良工場		
	磐田工場		
	浜松工場		
	大須賀工場		
	高塚工場(本社)		
	二輪技術センター		
	スズキ塾引佐研修センター		
株式会社SUBARU	群馬製作所 本工場		336,229
	群馬製作所 矢島工場		
	群馬製作所 大泉工場		
	東京事業所		
	スバル研究実験センター		
ダイハツ九州株式会社	大分(中津)工場		75,425
	久留米工場		
ダイハツ工業株式会社	本社(池田)・京都工場池田地区		234,084
	本社(池田)・京都工場京都地区		
	滋賀(竜王)工場		
	ダイハツグループ九州開発センター		
高田工業株式会社	本牧工場		6,946
	金沢工場		
トヨタ車体株式会社	富士松工場		240,707
	いなべ工場		
	吉原工場		
	刈谷工場		
トヨタ自動車株式会社	本社及び本社工場		1,420,056
	元町工場		
	上郷工場		
	高岡工場		
	三好工場		
	堤工場		
	明知工場		
	下山工場		
	衣浦工場		
	田原工場		
	真宝工場		
	広瀬工場		
	名古屋オフィス		
	東富士研究所		
	上郷物流センター		
	飛鳥物流センター		
	士別試験場		
花本テクニカルセンター			
トヨタ自動車九州株式会社	宮田工場		173,559
	苅田工場		
	小倉工場		
トヨタ自動車東日本株式会社	岩手工場		132,666
	東富士工場		
	東富士総合センター		
	本社・宮城大衡工場		
株式会社豊田自動織機	宮城大和工場		290,365
	長草工場		
	共和工場		
	刈谷工場		
	碧南工場		
	大府工場		
	東浦工場		
	安城工場		
東知多工場			
株式会社トランテックス	本社工場		6,484
日産車体株式会社	第一、二地区		63,851
	秦野地区		
	テクノセンター		
	日産車体九州		
	栃木工場		

日産自動車株式会社	日産自動車九州		786,468
	追浜工場		
	横浜工場		
	いわき工場		
	テクニカルセンター		
	先進技術開発センター		
	グローバル本社		
	座間事業所		
	相模原部品センター		
本牧専用埠頭			
日本トレクス株式会社	本社工場		5,111
日本フルハーブ株式会社	本社・厚木工場		8,048
バジェロ製造株式会社	本社工場		34,390
株式会社パブコ	相模原工場		7,360
日野自動車株式会社	本社・日野工場		246,948
	羽村工場		
	古河工場		
	新田工場		
古河ユニック株式会社	佐倉工場		5,224
豊和工業株式会社	本社工場		7,647
ホンダオートボディ株式会社	本社工場		10,362
本田技研工業株式会社	鈴鹿製作所		398,049
	狭山完成車工場		
	パワートレインユニット製造部		
	熊本製作所		
	浜松工場		
	埼玉製作所エンジン工業		
	寄居完成車工場		
	和光ビル		
品質改革センター栃木			
ホンダエンジニアリング株式会社			16,122
株式会社本田技術研究所	四輪R&Dセンター		170,581
	二輪R&Dセンター		
	和光		
	四輪R&Dセンター さくら		
マツダ株式会社	本社工場		794,700
	防府工場西浦地区		
	防府工場中間地区		
	三次事業所		
三菱自動車株式会社	岡崎製作所		329,318
	水島製作所		
	京都製作所 京都工場		
	京都製作所 滋賀工場		
	技術センター		
京都研究所			
三菱ふそうトラック・バス株式会社	川崎製作所		69,347
	中津工場		
	喜連川研究所		
ヤマハ発動機株式会社	本社工場		114,655
	磐田南工場		
	浜北工場		
	中瀬工場		
UDTラックス株式会社	上尾工場		25,917

○注意点

・計画参加企業名及び業種分類について記載。
 ※以下の事業者・事業所については、地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法、平成10年法律第117号）の規定により、行政に報告した「エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素」の算定排出量を記載。

- ①全ての事業所の原油換算エネルギー使用量合計が1,500k/年以上となる事業者（省エネ法の特定事業者）
 ②原油換算エネルギー使用量が1,500k/年以上となる事業所（省エネ法のエネルギー管理指定工場等）
 ※温対法の温室効果ガス排出量の算定・報告・公表制度において、非開示とされた事業所においてはCO2算定排出量の記載は不要。
 ※原油換算エネルギー使用量が1,500k/年未満の事業所については、事業所名を含め記載不要。

○業界分類

- (1)パルプ (2)紙 (3)板紙 (4)石油化学製品
 (5)アンモニア及びアンモニア誘導品 (6)ソーダ工業品 (7)化学繊維
 (8)石油製品（グリースを除く） (9)セメント (10)板硝子 (11)石灰
 (12)ガラス製品 (13)鉄鋼 (14)銅 (15)鉛 (16)亜鉛
 (17)アルミニウム (18)アルミニウム二次地金 (19)土木建設機械
 (20)金属工作機械及び金属加工機械 (21)電子部品 (22)電子管・半導体素子・集積回路
 (23)電子計算機及び関連装置並びに電子応用装置 (24)自動車及び部品（二輪自動車を含む）
 (25)その他

【別紙2】各企業の目標水準値

各企業の目標水準及び実績値

日本自動車工業会・日本自動車車体工業会

※独自に目標を設定している企業について、目標及び実績値を記載。

企業名	目標指標	基準年度	目標水準	基準年度比削減率
				2018年度
いすゞ自動車株式会社	事業活動におけるCO2排出量	—	2023年度末までに 205.630t-CO2	220,462t-CO2
川崎重工業株式会社	CO2排出量総量/売り上げ 原単位: 2013年度CO2原単位	2017年度	前年比3%減	25.6t/億円
ジェイ・バス株式会社	2013年度CO2原単位 実績比毎年▲1%削減	2013年度	2013年度CO2原単位 実績比毎年▲1%削減	実績:2,666kg-CO2/日 実績:▲14%削減
スズキ株式会社	グローバル生産拠点の 生産台数当たり CO2排出量	2010年度	2020年度に 2010年度比10%削減	2018年度実績 2018年実績 2018年度比11.2%削減
株式会社SUBARU	グローバル生産拠点の グループが直接排出 (スコープ1、2)するCO2を削減	2016年度	2016年度比 CO2 30%削減	2018年度削減実績 CO2削減実績 ①24%
ダイハツ工業株式会社	①CO2排出量	2001年度比	2020年度達成目標	②42%
ダイハツ九州株式会社	②台数あたりのCO2排出量	90年度(211kg/台)	2020年 ①)▲19%	②)47%
トヨタ自動車株式会社	CO2排出量 台当り原単位	91年度(0.73トン/台)	2020年 90年度比▲28%	90年度比▲47% (111万トン)
トヨタ自動車九州株式会社	工場CO2排出量	2013年度	2050年度までに排出量ゼロ	173千トン
トヨタ自動車東日本株式会社	CO2原単位・総量	2001年比	2020年▲40%	▲41%
株式会社豊田自動織機	①CO2排出量	2005年度	①10%削減	①14%削減
	②CO2排出原単位		②30%改善	②30%改善
トヨタ車体株式会社	台当りCO2排出量	2001年度	▲17%	▲17%
	CO2総量	1990年度	▲10%	▲11%
日産自動車株式会社	販売台数当たりのCO2排出量	2005年	2022年までに 30%削減	31.4%削減
日産車体株式会社	生産拠点におけるCO2排出量削減	2005年度	2022年度で△30%	△28%
日野自動車株式会社	台当たり排出量	2008年	2020年度▲30%	▲42%
本田技研工業株式会社	グローバルでの製品CO2排出量原 単位(二輪車・四輪車・パワープロ ダクト)での生産1台 当りCO2排出量原単位	2000年	2020年で-30%	二輪車 -32.2% 四輪車 -25.9%
	2008年	2019年で-18%		非公開
ホンダオートボディ株式会社	(生産台数当たり) 原単位	2018年度	2030年までに2018年度 (原単位)比12%削減	2018年度(原単位)比 1%削減見通し
マツダ株式会社	国内のマツダグループ全体におけ る工場、オフィスなどから排出され るCO2排出量	1990年度	2020年度 28%以上削減	1990年度比で47%削減した
三菱自動車工業株式会社	国内・海外工場での生産台数当 りCO2排出量	2005年度	2020年度目標:▲20%	▲46%
三菱ふそうトラック・バス株式会社	工場およびその他領域からのCO2 の発生を原単位レベルで低減を図 るCO2排出量	2015年	2015年度に対して、工場および他 の領域でそれぞれ12%・5%のCO2	2018年度の実績: ▲12%(全社)
ヤマハ発動機株式会社	製造段階における売上高当たりの CO2排出量削減	2009年	9%削減 (CO2売上高原単位)	37.6%削減

前年度からの変更点				
項目	年度	変更前	変更後	理由
1. 目標指標	2013年度	CO2排出量	←	
2. 目標水準	2013年度	90年度比▲25%	90年度比▲28% (2020年)	
	2015年度	90年度比▲28% 90年度比▲33%	90年度比▲35% (2020年) 90年度比▲38% (2030年)	
3. 前提条件	2013年度	電力排出係数発電端	電力排出係数受電端	
4. 想定しているBAT				
5. データの取扱	2013年度	生産金額	←	統計の継続性が維持できなくなったので従来から使用できる数値を用いることとした
6. 業界間バウンダリー		生産工程からでのCO2排出量	左記+オフィス・研究所	

※※上記6項目について変更が生じた場合は、変更年度と変更前後の情報、変更する理由を記載。前年度からの変更点のみならず、過去の変更情報がある場合、変更情報を累積して記載し、遡って確認できるようにすること。また、行は必要に応じて追加すること。

生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO₂排出量、CO₂排出原単位の実績と見通し

○実績

指標	単位等	基準年度(2020年目標)		実績																	見通し-目標水準														
		1990年度	1990年度	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度	2030年度					
生産活動量	(兆円)	見通し比(2020年目標)	0.0	0.0	18.2	16.7	15.30	14.9	15.6	16.2	17.6	17.7	18.3	19.5	21.3	22.9	18.9	15.6	16.5	16.8	17.6	19.5	20.0	20.6	20.6	21.6	21.8			0.0	0.0				
		基準年度比(2020年目標)																																	
		見通し比(2030年目標)																																	
		基準年度比(2030年目標)																																	
エネルギー消費量	(万kWh)	原油換算ベース	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	398.1	397.9	394.2	345.7	317.4	332.1	312.8	331.6	333.4	324.4	308.4	319.4	323.1	319.8			0.0	0.0				
		うち購入電力量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	871117.0	907682.0	939932.0	848145.0	771763.0	805418.0	738412.0	801259.0	809843.0	799579.3	780125.3	787077.0	796967.2	805588.2			0.0	0.0			
		進捗率(2020年度目標)																																	
		進捗率(2030年度目標)																																	
		想定比																																	
		基準年度比(2020年目標)																																	
		基準年度比(2030年目標)																																	
CO ₂ 排出量	(万t-CO ₂)	業界指定ケース	990.0	990.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	802.2	780.1	779.6	669.9	588.0	615.6	651.5	737.9	747.3	715.8	665.6	676.0	666.5	630.6			643.0	616.0				
		進捗率(2020年度目標)																					69.9%	79.0%	93.5%	90.5%	93.2%	103.6%							
		進捗率(2030年度目標)																					64.9%	73.3%	86.7%	83.9%	86.5%	96.1%							
		想定比																					24.5%	27.7%	32.8%	31.7%	32.7%	36.3%							
		基準年度比(2020年目標)																					-24.5%	-27.7%	-32.8%	-31.7%	-32.7%	-36.3%							
		基準年度比(2030年目標)																					-24.5%	-27.7%	-32.8%	-31.7%	-32.7%	-36.3%							
エネルギー原単位	()	原油換算ベース	0.0	0.0	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	20.414	18.679	17.213	18.291	20.347	20.126	18.618	18.841	17.097	16.221	14.969	15.51	14.96	14.67			0.000	0.000				
		進捗率(2020年度目標)																																	
		進捗率(2030年度目標)																																	
		想定比																																	
		基準年度比(2020年目標)																																	
		基準年度比(2030年目標)																																	
CO ₂ 原単位	()	業界指定ケース	0.0	0.0	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	41.139	36.626	34.042	35.445	37.694	37.306	38.781	41.927	38.322	35.791	32.311	32.817	30.855	28.928			0.000	0.000				
		進捗率(2020年度目標)																																	
		進捗率(2030年度目標)																																	
		想定比																																	
		基準年度比(2020年目標)																																	
		基準年度比(2030年目標)																																	
カバー率実績(企業数)					33%	33%	33%	33%	33%	35%	35%	28%	27%	27%	27%	28%	27%	26%	26%	26%	25%	27%	27%	27%	27%	27%			0%	0%					

○2020年度までの見通し

指標	単位等	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
生産活動量	(兆円)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費量	(万kWh)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
CO ₂ 排出量	(万t-CO ₂)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー原単位	(%)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
CO ₂ 原単位	(%)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カバー率(企業数)																			0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

【備考】

※進捗率：2020年度、2030年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。進捗率【基準年度目標】＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－2020年度・2030年度の目標水準）×100（%）

※想定比：当年度について予め想定した水準（基準年度からの削減幅）を100%として、想定水準と実績との比率。想定比【基準年度目標】＝（基準年度の実績水準－当年度の実績水準）／（基準年度の実績水準－当年度の想定した水準）×100（%）

※カバー率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合

生産活動量、エネルギー消費量、エネルギー原単位、CO₂排出量、CO₂排出原単位の実績と見通し

指標	単位等	実績																				見通し・BAU水準・BAU比削減目標																											
		1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度	2030年度																					
生産活動量	(兆円)	18.2	16.7	15.3	14.9	15.6	16.2	17.6	17.7	18.3	19.5	21.3	22.9	18.9	15.6	16.5	16.8	17.6	19.5	20.0	20.6	20.6	21.6	21.8			0.0	0.0																					
	見通し比(2020年目標)																																																
	見通し比(2030年目標)																																																
エネルギー消費量	原油換算ベース BAU(万kl)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																					
	原油換算ベース 実績(万kl)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	398.1	397.9	394.2	345.7	317.4	332.1	312.8	331.6	333.4	324.4	308.4	319.4	323.1	319.8			0.0	0.0																					
	うち購入電力量 実績(万kWh)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	871117.0	907682.0	939932.0	848145.0	771763.0	805418.0	738412.0	801259.0	809843.0	799579.3	780125.3	787077.0	796967.2	805588.2																									
	原油換算ベース BAU比削減量(万kl)																																												0.0	0.0			
	進捗率(2020年度目標)																																																
	進捗率(2030年度目標)																																																
	想定比																																																
CO ₂ 排出量	業界指定ケース BAU(万t-CO ₂)																		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																					
	業界指定ケース 実績(万t-CO ₂)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	802.2	780.1	779.6	669.9	588.0	615.6	651.5	737.9	747.3	715.8	665.6	676.0	666.5	630.6			0	0																					
	業界指定ケース BAU比削減量(万t-CO ₂)																																													0	0		
	進捗率(2020年度目標)																																																
	進捗率(2030年度目標)																																																
	想定比																																																
エネルギー原単位	原油換算ベース BAU()																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																						
	原油換算ベース 実績()	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	20.414	18.679	17.213	18.291	20.347	20.126	18.618	18.841	17.097	16.221	14.969	15.51	14.96	14.67			0.0	0.0																					
	原油換算ベース BAU比削減量()																																																
	進捗率(2020年度目標)																																																
	進捗率(2030年度目標)																																																
	想定比																																																
CO ₂ 原単位	業界指定ケース BAU()																		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000																						
	業界指定ケース 実績()	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	41.139	36.626	34.042	35.445	37.694	37.306	38.781	41.927	38.322	35.791	32.311	32.817	30.855	28.928			0.000	0.000																					
	業界指定ケース BAU比削減量()																																														0	0	
	進捗率(2020年度目標)																																																
	進捗率(2030年度目標)																																																
	想定比																																																
カバー率実績(企業数)		33%	33%	33%	33%	33%	35%	35%	28%	27%	27%	27%	28%	27%	26%	26%	26%	25%	27%	27%	27%	27%	27%	27%			0%	0%																					

○2020年度までの見通し及びBAU比削減量の想定

指標	単位等	1990年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
生産活動量	(兆円)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費量	原油換算ベース 実績(万kl)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
CO ₂ 排出量	業界指定ケース 実績(万t-CO ₂)																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー原単位	原油換算ベース 実績()																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
CO ₂ 原単位	業界指定ケース 実績()																		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カバー率(企業数)																			0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

【備考】

※進捗率：2020年度、2030年度の目標水準（基準年度からの削減幅）を100%として、目標水準と実績との比率。進捗率【BAU目標】＝（当年度のBAU－当年度の実績水準）／（2020年度・2030年度の目標水準）×100（％）

※想定比：当年度について予め想定した水準を100%として、想定水準と実績との比率。想定比【BAU目標】＝（当年度のBAU比削減実績）／（当該年度に想定したBAU比削減量）×100（％）

※カバー率実績（企業数）：低炭素社会実行計画参加企業のうち、実績データに含まれる企業数（アンケート回答社数等）の団体加盟企業数に占める割合

CO2排出量とCO2排出原単位の要因分析 一業界指定ケース-

CO2排出量の増減	単位	97→98	98→99	99→00	00→01	01→02	02→03	03→04	04→05	05→06	06→07	07→08	08→09	09→10	10→11	11→12	12→13	13→14	14→15	15→16	16→17	17→18	18→19	19→20
CO2排出量の増減	[万t-CO ₂]	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	802.218	-22.090	-0.572	-109.653	-81.875	27.525	35.971	86.395	9.361	-31.458	-50.212	10.420	-9.571	-35.826	-630.633	0.000
事業者の省エネ努力分		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	392.881	-70.339	-63.806	44.302	67.281	-6.594	-49.411	8.259	-72.276	-38.481	-55.407	23.689	-24.099	-12.619	-210.211	0.000
燃料転換等による変化		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	212.419	-25.573	-51.663	-18.171	0.771	1.167	9.475	-9.962	4.577	-6.784	-11.379	10.171	-1.058	-8.397	-86.419	0.000
購入電力分原単位変化		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	180.462	3.863	58.356	3.417	-29.151	-0.798	64.477	55.819	0.814	-4.719	-3.791	-23.440	-16.244	-20.787	-123.792	0.000
生産変動分		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	16.456	69.960	56.541	-139.001	-120.775	33.750	11.430	32.279	76.246	18.526	20.425	0.000	31.831	9.977	-210.211	0.000
※換算(絶対量)		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	802.218	-22.090	-0.572	-109.653	-81.875	27.525	35.971	86.395	9.361	-31.458	-50.212	10.420	-9.571	-35.826	-630.633	0.000
※前年度(変化前の年度)のCO2排出量		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	802.218	780.128	779.556	669.903	588.027	615.552	651.523	737.918	747.279	715.821	665.610	676.030	666.459	630.633	0.000	0.000
※換算(パーセント)		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-2.8%	-0.1%	-14.1%	-12.2%	4.7%	5.8%	13.3%	1.3%	-4.2%	-7.0%	1.6%	-1.4%	-5.4%	-100.0%	0.0%

基準年→13	基準年→14	基準年→15	基準年→16	基準年→17	基準年→18	基準年→19	基準年→20
747.279	715.821	665.610	676.030	666.459	630.633	0.000	0.000
249.093	238.607	221.870	225.343	222.153	210.211	0.000	0.000
96.033	91.218	83.008	89.441	90.122	86.419	0.000	0.000
153.060	147.389	138.862	135.902	132.031	123.792	0.000	0.000
249.093	238.607	221.870	225.343	222.153	210.211	0.000	0.000

CO2原単位の増減	(t)	97→98	98→99	99→00	00→01	01→02	02→03	03→04	04→05	05→06	06→07	07→08	08→09	09→10	10→11	11→12	12→13	13→14	14→15	15→16	16→17	17→18	18→19	19→20
CO2原単位の増減	(t)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	41.139	-4.514	-2.584	1.403	2.249	-0.388	1.475	3.104	-3.605	-2.537	-3.480	0.506	-1.967	-1.926	-28.928	0.000
事業者の省エネ努力分		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	20.570	-3.766	-3.133	1.996	3.943	-0.396	-2.882	0.490	-3.915	-1.925	-2.708	1.142	-1.143	-0.611	-144640.610	0.000
燃料転換等による変化		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	11.121	-0.180	-1.291	-0.207	-0.184	0.009	-0.096	-0.028	0.019	-0.035	-0.012	-0.027	-0.031	0.014	-59462.597	0.000
購入電力分原単位変化		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	9.448	-0.567	1.841	-0.381	-1.510	0.000	4.463	2.681	0.291	-0.573	-0.740	-0.609	-0.789	-1.329	-85178.013	0.000
※換算		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	41.139	-4.610	-2.705	1.455	2.356	-0.398	1.955	3.158	-3.698	-2.582	-3.556	0.540	-1.998	-1.946	-289281.925	0.000
※変化年度CO2原単位		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	41.139	36.626	34.042	35.445	37.694	37.306	38.781	41.927	38.322	35.791	32.311	32.817	30.855	289281.220	0.000	0.000
※換算(パーセント)		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-11.0%	-7.1%	4.1%	6.3%	-1.0%	4.0%	8.1%	-8.6%	-6.6%	-9.7%	1.6%	-6.0%	-6.2%	-100.0%	0.0%

基準年→13	基準年→14	基準年→15	基準年→16	基準年→17	基準年→18	基準年→19	基準年→20
						0.000	0.000
						0.000	0.000
						0.000	0.000
						0.000	0.000

エネルギー消費量とエネルギー原単位の要因分析

	単位	97→98	98→99	99→00	00→01	01→02	02→03	03→04	04→05	05→06	06→07	07→08	08→09	09→10	10→11	11→12	12→13	13→14	14→15	15→16	16→17	17→18	18→19	19→20
エネルギー消費量の増減	(万kWh)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	398.076	-0.205	-3.686	-48.489	-28.278	14.654	-19.287	18.817	1.782	-8.974	-16.058	11.083	3.698	-3.293	-319.840	0.000
									0.1%	-0.9%	-12.3%	-8.2%	4.6%	-8.8%	6.0%	0.3%	-2.7%	-4.9%	3.6%	1.2%	-1.0%	-100.0%		
事業者の省エネ努力分		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	398.076	-36.950	-33.573	20.365	32.082	-3.658	-25.325	3.922	-34.016	-17.522	-25.790	11.083	-11.809	-6.285	0.000	0.000
									9.3%	-8.4%	5.2%	9.3%	-1.2%	-7.6%	1.3%	-10.3%	-5.3%	-7.9%	3.6%	-3.7%	-1.9%	0.0%		
生産変動分		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	36.745	-29.887	-68.853	-60.360	18.313	6.038	14.895	35.798	8.548	9.732	0.000	15.507	2.992	-319.840	0.000
										9.2%	7.5%	-17.5%	-17.5%	5.8%	1.8%	4.8%	10.8%	2.6%	3.0%	0.0%	4.9%	0.9%	-100.0%	

※換算	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	398.076	-0.205	-3.686	-48.489	-28.278	14.654	-19.287	18.817	1.782	-8.974	-16.058	11.083	3.698	-3.293	-319.840	0.000
※前年度(変化前の年度)のエネルギー消費量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	398.076	397.871	394.185	345.696	317.418	332.073	312.786	331.602	333.384	324.410	308.352	319.435	323.133	319.840	0.000	0.000
※換算(パーセント)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-0.1%	-0.9%	-12.3%	-8.2%	4.6%	-8.8%	6.0%	0.3%	-2.7%	-4.9%	3.6%	1.2%	-1.0%	-100.0%	0.0%

基準年→13	基準年→14	基準年→15	基準年→16	基準年→17	基準年→18	基準年→19	基準年→20
333.384	324.410	308.352	319.435	323.133	319.840	0.000	0.000
333.384	324.410	308.352	319.435	323.133	319.840	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

333.384	324.410	308.352	319.435	323.133	319.840	0.000	0.000
0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

		97→98	98→99	99→00	00→01	01→02	02→03	03→04	04→05	05→06	06→07	07→08	08→09	09→10	10→11	11→12	12→13	13→14	14→15	15→16	16→17	17→18	18→19	19→20
エネルギー原単位の増減	(%)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	20.414	-1.735	-1.466	1.077	2.057	-0.222	-1.507	0.223	-1.744	-0.876	-1.252	0.538	-0.547	-0.288		
									8.5%	-7.8%	6.3%	11.2%	-1.1%	-7.5%	1.2%	-9.3%	-5.1%	-7.7%	3.6%	-3.5%	-1.9%			
生産活動量の変化		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	-1.339	-1.724	-1.293	3.199	3.553	-1.161	-0.399	-0.897	-1.846	-0.416	-0.449	0.000	-0.726	-0.136		
									8.4%	-6.9%	18.6%	15.4%	-5.7%	-1.7%	-4.8%	-9.8%	-2.4%	-2.8%	0.0%		-4.7%	-0.9%		
燃料消費量の変化		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	21.753	-0.011	-0.175	-2.117	-1.496	0.939	-1.169	1.120	0.101	-0.460	-0.803	0.538	0.180	-0.152	-146715.417	
									0.1%	-0.1%	-0.9%	-12.3%	-8.2%	4.6%	-5.8%	6.0%	0.5%	-2.7%	-4.9%	3.6%	1.2%	-1.0%	-100000.0%	

※換算	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	20.414	-1.735	-1.466	1.077	2.057	-0.222	-1.507	0.223	-1.744	-0.876	-1.252	0.538	-0.547	-0.288	-146715.417	0.000
※変化年度エネルギー原単位	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	20.414	18.679	17.213	18.291	20.347	20.126	18.618	18.841	17.097	16.221	14.969	15.507	14.960	14.672	0.000	
※換算(パーセント)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-8.5%	-7.8%	6.3%	11.2%	-1.1%	-7.5%	1.2%	-9.3%	-5.1%	-7.7%	3.6%	-3.5%	-1.9%	-100000.0%	0.0%

基準年→13	基準年→14	基準年→15	基準年→16	基準年→17	基準年→18	基準年→19	基準年→20

						0.000	0.000
						0.0%	0.0%

【別紙6】対策リスト

実施した対策、投資額と削減効果										
	番号	対策名	対策内容	対策実施率	投資額		(年間)		(投資期間全体)	
					数量	単位	数量	単位	数量	単位
2017年度	1	エネルギー供給側の対策	蒸気配管放熱ロス対策等		629	百万円	4.6	千k l		
	2	エネルギー使用側の対策	蒸気レス、エアレス化等		3792	百万円	17.9	千k l		
	3	運用管理の改善	運用改善等		357	百万円	7.6	千k l		
	4	その他	ライン統廃合等		238	百万円	13.2	千k l		
2018年度	1	エネルギー供給側の対策	ガスエンジン発電等		2989	百万円	6.9	千k l		
	2	エネルギー使用側の対策	蒸気レス、エアレス化等		4152	百万円	21.6	千k l		
	3	運用管理の改善	運用改善等		332	百万円	12.5	千k l		
	4	ライン統廃合	設備運転条件適合・最適化等		50	百万円	7.3	千k l		
	5	その他	オフィス対策等		221	百万円	3.9	千k l		
2019年度以降	1	エネルギー供給側の対策	老朽設備から高効率設備へ更新等		5376	百万円	4.7	千k l		
	2	エネルギー使用側の対策	蒸気レス、エアレス化等		9204	百万円	15.5	千k l		
	3	運用管理の改善	非稼働時エネルギー低減等		832	百万円	5.4	千k l		
	4	ライン統廃合	稼働台数削減、不要時の停止等		337	百万円	6.4	千k l		
	5	その他	オフィス対策等		670	百万円	5.5	千k l		
2020年度	1									
	2									
	3									
	4									
	5									

- ※1 業界として特に重要だと考えている対策を毎年度3～5つ程度記載。
 ※2 対策実施率は、業界内での対策の実施状況（最新設備の導入率等）を記載。
 ※3 2018年度実施の対策は必ず記入すること。

クレジット等の活用実績									
○クレジット合計(参考)									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
償却量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
○京都メカニズムクレジット									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量(※)									
償却量									
○JCMクレジット									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量									
償却量									
○Jクレジット(国内クレジットも含む)									単位:t-CO2
	2012年度まで	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
取得量									
償却量									
※ 京都メカニズムクレジットにおいては、政府口座への償却前移転量とする。									

業務部門(本社等オフィス)の対策と削減効果							
	対策項目	削減効果					
		CO2削減量 (t-CO2/年)			エネルギー削減量 (MJ/年)		
		2018年度	2017年度までの累積	2019年度以降	2018年度	2017年度までの累積	2019年度以降
照明設備等	昼休み時などに消灯徹底化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	退社時にはパソコンの電源OFFの徹底化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	照明のインバーター化	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	高効率照明の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	トイレ等の照明の人のセンサー導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	照明の間引き	0.00	0.00	0.00	0	0	0
空調設備	冷房温度を28度設定にする	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	暖房温度を20度設定にする	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	冷暖房開始時の外気取り入れの停止	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	空調機の外気導入量の削減	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	氷蓄熱式空調システムの導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
エネルギー	業務用高効率給湯器の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	太陽光発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	風力発電設備の導入	0.00	0.00	0.00	0	0	0
建物関係	窓ガラスの遮熱フィルム	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	エレベータ使用台数の削減	0.00	0.00	0.00	0	0	0
	自動販売機の夜間運転の停止	0.00	0.00	0.00	0	0	0